

2016年度 関東地区 ～第1回グループ活動を実施～

「国内販売について理解する」講演会を開催



協豊会関東地区では2016年度第1回目のグループ活動として、7月4日(月)午後にとヨタ自動車・東京本社の大会議室を会場にしての講演会を開催しました。

当日は、今回の講師をお願い致しましたトヨタ自動車、国内企画部 総括室 総括グループの大木グループ長様と野田様、トヨタ商品紹介でお招きしましたトヨタタービンアンドシステムの三浦常務取締役様と鈴木グループマネージャー様、そして協豊会事務局の大村事務局長様をご来賓に、関東地区グループ活動参加登録メンバーの52社・58名が出席して、総勢63名での講演会となりました。



【熱心に聴講する参加メンバー】



【トヨタ自動車の大木グループ長様と野田様】

開会にあたり、会側代表者挨拶と2016年度関東地区活動計画の説明が行われ、ご来賓を代表して大村事務局長様よりご挨拶をいただきました。

トヨタさんによるご講演は、大木グループ長様と野田様から「国内販売の動向とトヨタの

取り組みについて」をテーマにして、

1. 直近の国内新車販売状況
2. 今夏での紹介販売促進キャンペーン、秋開催予定のフレンドリーフェスタについて
3. TNGAによるいいクルマづくりへの取り組み状況
4. J-R e BORN計画の目的とその計画内容

などについて、大変丁寧なお話を伺うことができました。そして、トヨタさんが販売店さんと一緒になって、お客様の意識や購買行動の変化に対応しながら、従来の売り側目線によるクルマ軸から購入者目線によるお客様軸での売り方に販売手法を変えて行こうとされていることを理解することができました。また、トヨタさんが国内販売 150 万台維持を達成していく上で、私ども会員各社による紹介販売推進でのご協力が大切であることも改めて認識いたしました。

トヨタ商品紹介のコーナーでは、トヨタタービンアンドシステムの三浦常務取締役様より同社の会社概要と商品紹介のプレゼンテーションをして頂き、車や家と連携していく同社の発電や蓄電などの様々な商品を知ることができました。



【トヨタタービンアンドシステムの三浦常務取締役様からのプレゼンテーション】

講演会の終了後、今回グループ活動が今年度のキックオフ会となったことから、ご来賓もご参加いただいたの懇親会も開催し、会員相互やトヨタさんとの交流を一層深めることができました。